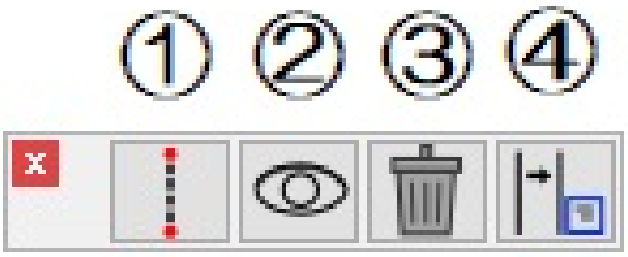
図面-積算
補助線

図面上に補助線を入力します。

[敷地-道路]や[作図-補助]の[補助線]をクリックすると、補助線パレットが表示されます。

[補助線パレット]

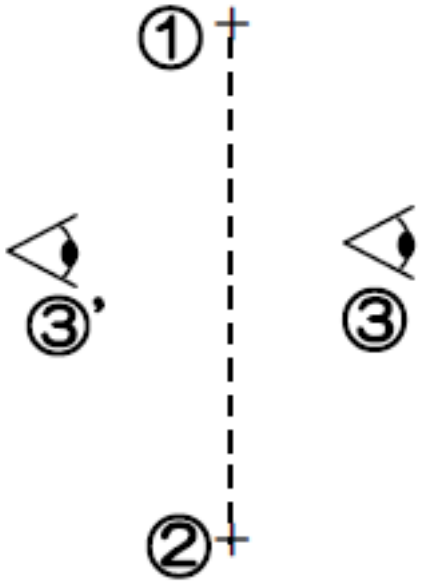


［補助線パレット］
①基準線の定義：補助線入力の基になる基準線を設定します。
②表示／非表示：入力した補助線の表示/非表示を切り替えます。
③補助線削除：入力されているすべての補助線を削除します。
④補助線設定：補助線の色や入力方法の設定をします。

▽補助線の入力

１）基準線の定義ボタンをクリックし、基準線となる始点と終点（① → ②）を指定します。

２）終点を指定した時点でカーソルが目のマークに変わります。基準線に対してどちら側に補助線を入力するか指定します（③または③’）

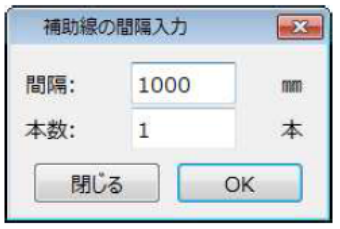


３）［補助線の間隔入力の設定画面が表示されるので、補助線の間隔を入力し[OK]ボタンをクリックします。図面上に補助線が入力されます。続けて[OK]ボタンをクリックすることで入力されて補助線から指定した間隔の補助線が入力されていきます。（累進方式）
同じ間隔で複数本作成する場合は、本数を入力すると一度に作成することができます。

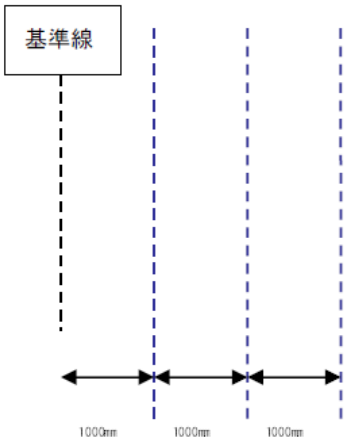
４）[閉じる]ボタンをクリックすると補助線の入力を終了します。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-12 02:57:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=58&id=67&artlang=ja

図面-積算



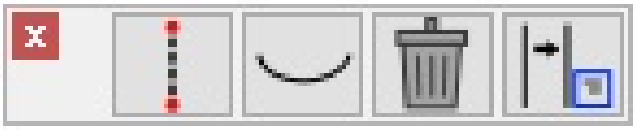
補助線間隔を 1000mm
本数を 1 本にした場合



[OK]をクリックするごとに 1000mm 間隔の補助線が 1 本ずつ入力されます。

▽補助線を図面から見えなくする（表示/非表示設定）

補助線パレットの[補助線の表示/非表示]をクリックすると、図面上の補助線を非表示にすることができます。
非表示中は目のマークが閉じた状態になります。補助線が非表示中は新しく補助線を入力することや削除することはできません。



▽補助線を図面から削除する

補助線削除ボタンをクリックすると、図面上のすべての補助線が削除されます。個別に削除する場合は、ツールボックスの[矢印]ツールで削除する補助線を選択し、右クリック → [× 削除]をクリックするか、キーボードの[Delete]キーで削除します。

▽円弧の線に対して補助線を入力する

図面上にあらかじめ入力された円/円弧やポリライン（直線形状のもの）を補助線の基準線として使用することができます。

１） あらかじめ入力された円/円弧やポリライン（直線形状のもの）を矢印ツールで選択状態にしておきます。

２）補助線パレットの「基準線の定義」をクリックします。これで選択された円/円弧やポリラインが基準線となります。

複数の線を選択して基準線にすることはできません。

一意的なソリューション ID: #1066
製作者: 藤田
最終更新: 2020-06-20 17:23

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-12 02:57:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=58&id=67&artlang=ja